

職種別でみる 職員インタビュー

機械



都市整備部
寝屋川水系改修工営所
施設課
(H31 入庁)
佐藤
Sato

880万人の
生活を守る仕事！



現在の仕事内容とやりがい

寝屋川水系管内(淀川と大和川の間の地域)の河川や河川施設(調節池、緑地公園)に設置されている機械(水門、ポンプ等)の点検整備、更新工事の発注・監督業務を行っています。業務の中には実際に河川施設を操作する仕事もあります。複数の市町村にまたがる広域的な業務ができることが魅力です。

大阪府を志したきっかけ・動機

就職先は生まれ育った大阪が拠点となるところが良いと考えていました。また、BtoBの業界よりは、エンドユーザー(府民)が見えるような仕事したいとの思いもありました。そんな中で、大学の教授から「性格的に公務員が向いている」と言われたこと、試験内容が挑戦しやすいそうであったことから大阪府職員を志しました。

最も印象に残っている仕事

入庁して初めて担当した補修工事が印象に残っています。右も左もわからない中、上司やジョブトレーナーに助けてもらいながら、発注から完成までの業務を担当しました。現場に足しげく通い、すべての過程を自分の目で確認しながら業務を進められたことは、その後の業務にも繋がる良い経験でした。また、この工事の補修効果を論文にまとめた結果、賞をいただいたことも非常に思い出深いです。

仕事内容や職場の雰囲気などリアルな声をお伝えします

農学



環境農林水産部
農政室 推進課
(H31 入庁)
山田
Yamada

大阪農業を支える仕事です



現在の仕事内容とやりがい

現在の主な業務は、農業の担い手の確保に関することです。具体的には、大阪農業つなぐセンターの窓口として就農を検討する方の相談に乗ったり、農業体験会や農業参入に関するセミナーを開催したり関係機関と連携しながら支援を行っています。就農相談に対する説明内容や実施したイベントが「役に立った」と言ってもらえた時にやりがいを感じます。

大阪府を志したきっかけ・動機

もともと食べることが好きで、食や農業に関する仕事がしたいと思っていました。学生時代に大阪府のインターンシップに参加し、直売所調査をする中で、大阪府は都市と産地の距離が近いことを生かして地産地消に取り組んでいることを知りました。そして、その利点を生かしてもっと大阪農業の振興に関わりたいと思い入庁を決めました。

最も印象に残っている仕事

農業散布用ドローンの導入試験をしたことです。農業散布は農家の方への負担が大きい作業であるため、負担軽減に向けてドローンで農業散布した際の労働負荷軽減効果を調査しました。専門的な内容が多く、想定外のトラブルも多有りましたが、上司やJA等の関係者と力を合わせて効果的なドローンの使い方を検討した結果、担当地域にドローンが本格的に導入され、とても嬉しく思いました。

現在の仕事内容とやりがい

下水処理場の電気設備を更新する工事を発注し、施工管理をすることが主な業務です。更新された電気設備は機械設備を動かし、下水を処理して府民の皆様の生活を支えます。発注した電気設備が工場で完成し、現場に設置され、動き出す。そのステップごとに自分の業務が形になっていく部分にやりがいを感じます。

入庁前のイメージと違ってしたこと

若手の提案でも受け入れてくれる柔軟性があるところです。官公庁はルーチンワークが多く、工夫の余地が少ない印象がありました。しかし、入庁1年目に府民の皆様が下水道事務所の役割について知っていただくため、処理場の見学動画をYouTubeに公開したいと若手職員が提案したところ、快く応援していただき、動画を作成し、公開することができました。

最も印象に残っている仕事

ポンプ場の電気設備の更新工事を発注したことです。工事の発注時は工事内容を記載した図面を用意するのですが、150枚ほどあり、内容の確認にとても時間がかかりました。上司や同僚に手伝っていただき、どうにか発注することができました。大変だった一方で発注業務完了時にはとてもやりがいを感じ、勉強になる業務でした。

都市整備部
南部流域下水道事務所
建設課
(R2 入庁)
森岡
Morioka

緑の下を力持ち
となる仕事！



電気



現在の仕事内容とやりがい

大規模地震に耐えられない農業用ため池を改修するための工事の発注や監督業務を行っています。自然災害から府民の命を救う仕事なので、責任感をもって業務に取り組んでいます。耕作者の方とコミュニケーションをとりながら、より良いかたちにしていくことにやりがいを感じています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

官公庁の職場は厳かな雰囲気なのかと思っていましたが、大阪らしい明るい方が多く、とても仕事がしやすい環境です。また、学生のころに学んだ農業工学の知識を生かして業務を行うのはもちろんですが、それ以上に実際に現場をみて学ぶことが多く、毎日が勉強で、これからも知識を吸収できる職場だと感じています。

最も印象に残っている仕事

豪雨により、ため池が被災した際に、現場の応急措置を行ったことです。チーム員と相談しながら迅速に適切な対応ができるよう努めた結果、大事には至らず被害を最小限に抑えることができました。

環境農林水産部
泉州農と緑の総合事務所
耕地課
(R4 入庁)
大門
Daimon

大阪府民の命と、大阪府農家の生業を守る仕事です！



農業工学



環境



環境農林水産部
環境管理室
環境保全課
(R2 入庁)
関
Seki

大阪府の環境を保全し、より良い環境を未来につなぐ仕事です！



現在の仕事内容とやりがい

大阪湾の保全に関する業務として、環境活動のノウハウ集の作成、大阪湾の里海づくり事業、大阪湾沿岸や府内河川における漂着・漂流ごみやマイクロプラスチックごみに関する調査業務等に取り組んでいます。事業に関するイベントでは参加者と一緒に里海づくりを行い、皆さんが楽しんで環境活動に取り組んでいる姿にやりがいを感じています。

最も印象に残っている仕事

プラスチックごみの3Rに関する環境教育資料として、カードゲームの製作業務を担当したことが印象に残っています。製作過程でアイデアがまともず悩むことがありましたが、上司や同僚に相談に乗っていただき、ゲームが完成して子どもたちが楽しそうに学んでいる姿を見て、頑張って良かったとやりがいを感じました。

仕事とプライベートはどのように両立している？

担当業務について年間のスケジュールを立て、業務の期限を意識し、早めに取り掛かることで定時退庁に努め、仕事とプライベートを両立しています。大阪府は年次休暇を1時間単位で取得できるので、ちょっとした用事がある時に便利ですし、夏期休暇を活用して旅行に行きリフレッシュしています。

林学



環境農林水産部
動物愛護畜産課
(R3 入庁)
義本
Yoshimoto

大阪の農林業被害を減らす仕事！



現在の仕事内容とやりがい

現在は、主に府内のシカやイノシシ等、野生鳥獣の管理に関する仕事をしています。大阪府でも野生動物による農林業被害は少なくありません。生息密度の高い大阪府北部地域でシカの捕獲を強化する事業や、シカの侵入初期の地域で、捕獲技術の研修会の開催を企画しています。地元の市町村や関係者の方々と試行錯誤しながら新しい事業を進めることにやりがいを感じています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

採用1、2年目は農と緑の総合事務所では山工事の発注や施工管理を行っており、大学時代に学んでいた分野とは違ったため、正直わからないことだらけで不安でした。先輩が一から丁寧に教えてくださったり、同職種の同期に業務の進め方を相談したりして、なんとかやり遂げることができました。

最も印象に残っている仕事

入庁3年目に、堺市にある「堺第7-3区共生の森」で植樹イベントを開催したことです。イベント主催が初めてだったので、開催までに参加者の方との調整が非常に多くあり、慣れない業務に苦労しました。周囲の助けもあり、何とか開催にこぎつけ、当日はたくさんの方に参加いただき、無事に終了できた時はほっとしたことを覚えています。